

吉川八幡宮随神門



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	よしかわはちまんぐうずいしんもん
所在地	吉備中央町吉川
指定年月日	昭和59年4月10日
解説	棟札から寛延3年(1750)の建立と分かる。正面が5.4m, 側面2.9mの入母屋造り、檜皮葺き、平入りの八脚門[やつあしもん]。両脇に随神をまつる。古写真などから、かつては翫[とち]葺きであったことが判明している。明治45年(1912)本殿屋根の葺替えに際して、檜皮葺きになったと考えられる。
アクセス方法	中鉄バス「吉川八幡神社」下車または備北バス「吉川」下車
公開状況	外観のみ
設備	駐車場  トイレ  障害者用駐車場 
備考	